

初心忘れるべからず

44歳 男性

私は、バイクを運転中、車と接触する事故の被害に遭いました。

両手骨折の怪我でしたが、幸いにも障害が残るような怪我ではありませんでした。

それでも、日常生活には支障がありました。

一番身近な存在である家族はもちろん、仕事も休まなければならず、会社にも負担をかけてしまいました。

遊び盛りの子ども達とも遊べず、日常的なことが行えないため妻にも負担をかけ、非常に心苦しい時を過ごしました。

交通事故で被害に遭われた方は、身体はもちろん、心にも傷を負う場合があると思います。

加害者も被害者も、交通事故で幸せになる方はいません。

私は安全に注意して運転していたつもりが、客観的には安全運転ではなかったかも知れません。それは、事故に対する意識の低さと慣れもあったと思います。

今まで事故を起こしたことがない人、または、長年事故を起こしていない人も、油断せずもう一度、初心に戻って運転して下さい。

